

infoNet[®]
STOCKCODE:4444

株式会社インフォネット

決算説明資料

2024年3月期 通期

CONTENTS

01. コーポレートサマリ
02. TOPICS
03. 2024年3月期 通期 決算概況
04. サマリー
05. 2025年3月期 業績予想

01.

コーポレートサマリ

MISSION

Change to Value , Chain the Value

価値をつくり、その価値は、社会全体へ連鎖する。

VISION

テクノロジーとクリエイティブで
情報価値の最大化にチャレンジし続ける

Do Fast
Be First
In Humor

VALUE

Do Fast スピード・プロフェッショナル

新しい技術や価値観を素早く取り入れ、
合理的に選択していくスピード感ある仕事を。

Be First 挑戦・リーダーシップ

当事者意識と誠実さを持ち、全員が成功を導く“主体”となる。

In Humor 遊び心・創造性

「仲間を、お客様を、そして世界を、あっ！と驚かせ笑顔にする。」
すべての原動力の源泉はここに、私たちは創造し続ける。

infoNet Group

株式会社 インフォネット (infoNet inc.)

証券コード 4444

代 表	代表取締役社長執行役員 日下部 拓也		
所 在 地	本 社	東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアウエストタワー2F	
	福井支社	福井県坂井市丸岡町ソフトパークふくい7-1-21	
	佐賀支社	佐賀県佐賀市中の小路1-14佐賀新聞中央ビル4F	
	大阪支社	大阪府大阪市中央区南本町2-4-16本町デビスビル7F	
設 立	2002年10月15日	資本金	29,010万円

従業員数 単体92名 連結133名 (2024年3月現在)

事業内容 Webサイト構築/CMSサイト構築
システム開発/ホスティングサービス/ASPサービス
広告デザイン/印刷/映像制作

プロダクト



株式会社 アイアクト

非上場

代 表	代表取締役社長 笠井 隆義		
設 立	1999年6月18日	資本金	1,900万円

事業内容

- ・ サイト制作・運用、CMS構築・運用
- ・ コンテンツマーケティング&プロモーション
- ・ Web戦略立案&コンサルティング・データ&アナリティクス
- ・ WatsonやAIを活用したプロダクト開発 ・ AI導入支援
- ・ AIチャットボットサービス、検索サービス

プロダクト



株式会社 i-MediX

非上場

代 表	代表取締役 山田 篤		
設 立	2022年4月1日	資本金	1,000万円

事業内容

・ コーポレートコミュニケーション支援

・ 印刷物、Webシステム、映像、イベント、広告宣伝等に関する企画、制作、コンサルティング

・ 翻訳および通訳に関する業務

株式会社ブランドデザイン

非上場

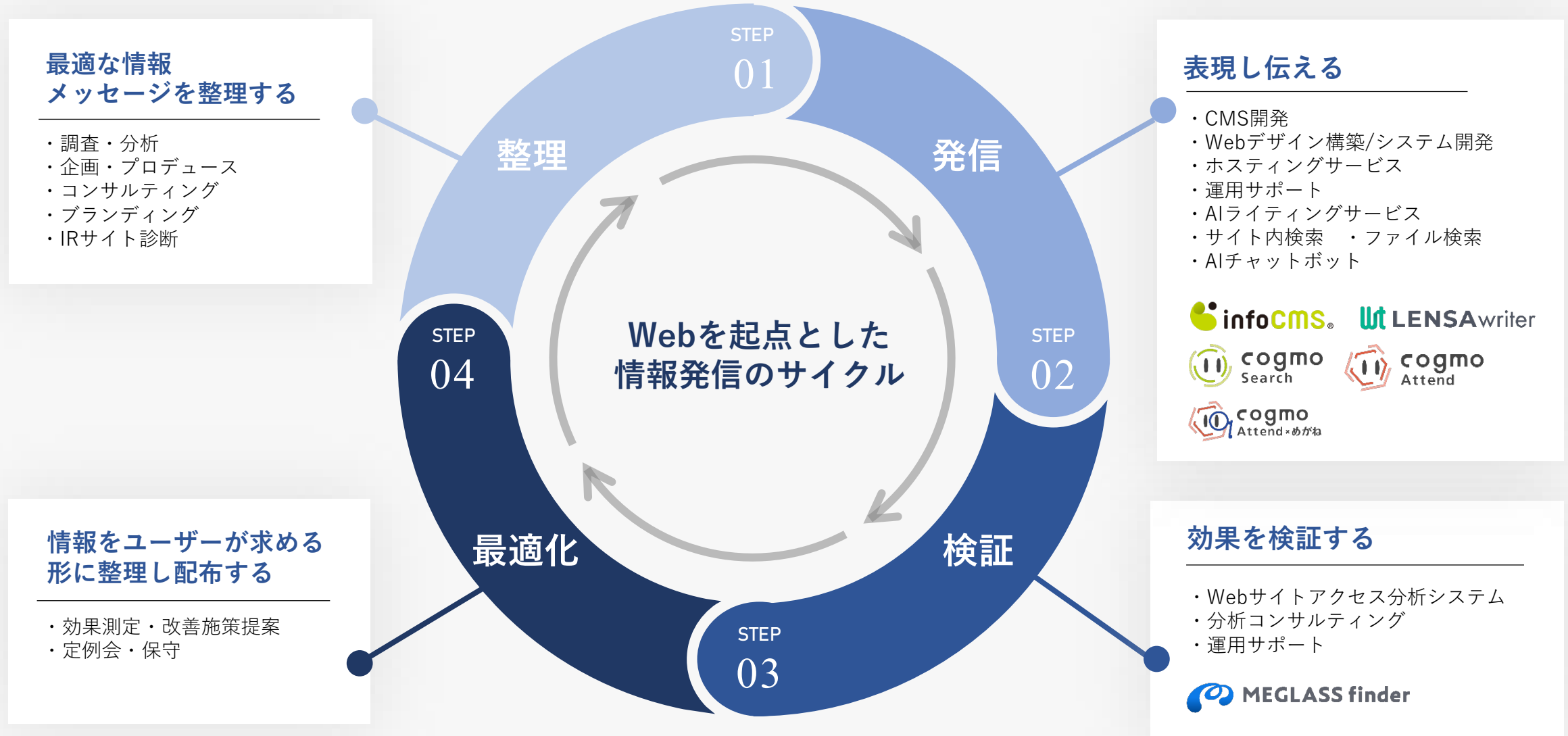
代 表	代表取締役 渡邊 敦志		
設 立	2020年9月29日	資本金	300万円

事業内容

ブランディング（採用/動画等）、デザイン、デジタルマーケティング、Webサイト構築、CMS導入、コンテンツマーケ導入など

※2024年4月18日付株式取得(子会社化)

「Webを起点とした情報発信」のPDCAサイクルを支援する当社のサービス領域



事業の強み・特長 ワンストップサービス

05. 効果測定/改善施策

利益を向上させるために、必要な施策を、中・長期的な考えで提案し改善していきます。PDCAのサイクルを回し、二人三脚で進めていくことで、お客様のWebビジネスを加速させます。

04. 運用サポート

クオリティの向上、情報の鮮度を維持するための運用サポートを行います。鮮度の高い情報掲載、機能性のさらなる向上・改善こそ、Webサイトの継続的な価値につながります。

03. 設計/デザイン/システム開発

情報設計、アートディレクション、テクニカルディレクションの観点から、導線設計や企画立案、コンバージョンの最適化などWebサイトの提供価値を最大化します。



01. 調査/分析

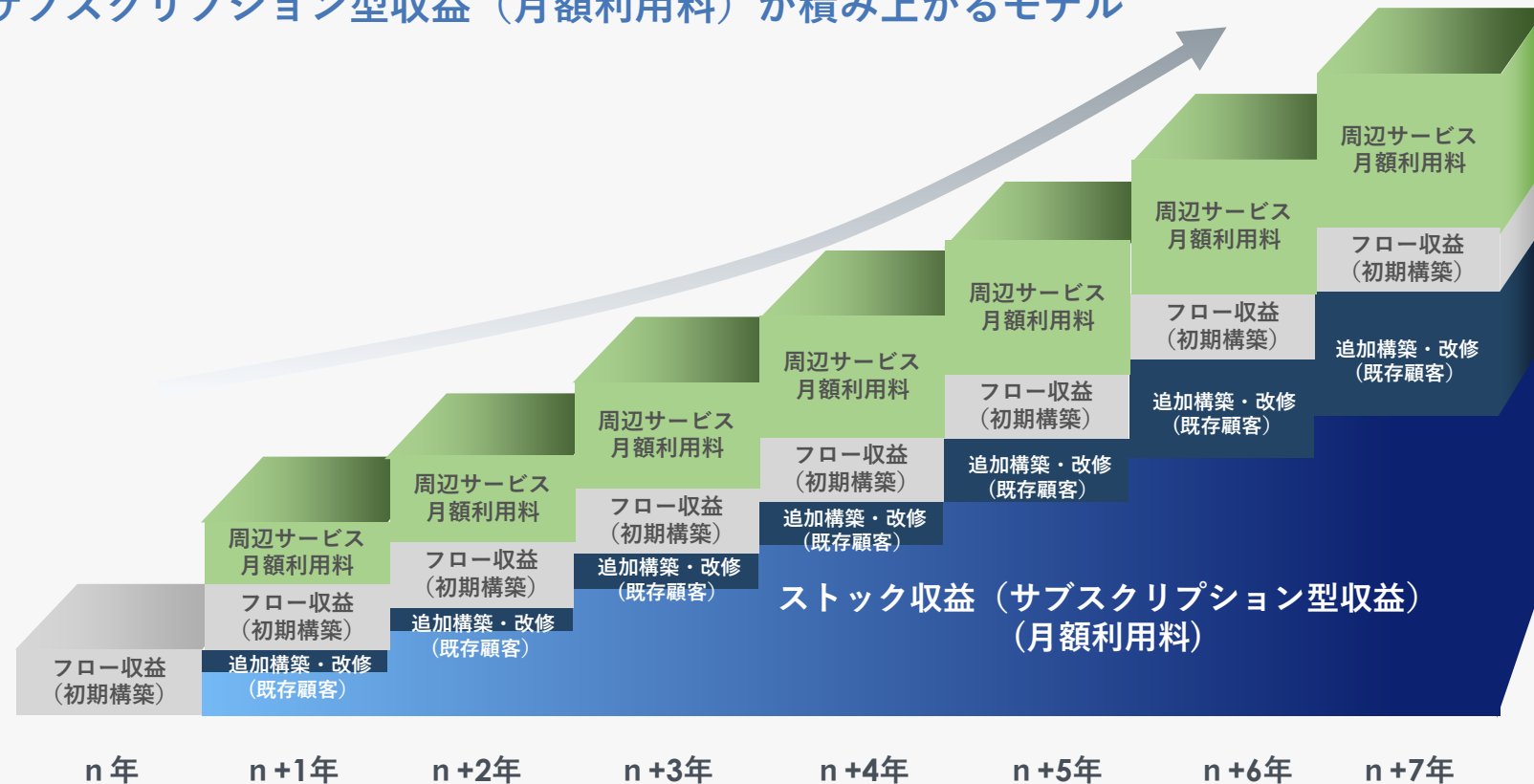
プロジェクトのゴール設計や戦略策定支援のために、サービスやユーザー把握の各種調査分析を行います。インフォネットでは、市場調査から、既存サイトの調査分析まで全ステップを通して精度の高いサービスを提供します。

02. 企画/プロデュース

企業・商品・サービスブランドの強みを明らかにし、目的や機能、対象ターゲットなどをふまえて、どんなコンテンツが相応しいのか、伝わるツールとなるための企画を立案します。

収益モデル

新規顧客の受託開発(初期構築)を行い顧客数が増加することにより、
 既存顧客の追加構築・改修等収益とサブスクリプション型収益(月額利用料)
 + 周辺サービスのサブスクリプション型収益(月額利用料)が積み上がるモデル



02.

TOPICS

TOPICS

株式会社ブランドデザイン 100%株式取得（子会社化）

2024年4月18日付で株式会社ブランドデザインの株式を取得し、子会社化いたしました。

ブランディング戦略×クリエイティブ×SEOを組み合わせたブランドマーケティングに強みがあり採用サイト、ブランドサイト、オウンドメディア等について多数の高品質な支援実績があります。

ブランドデザインが当社グループに加わることで、IR・PR・HRの領域であらゆるステークホルダーに向けた効果的なブランドマーケティングが実現し、さらなる総合的なコーポレートコミュニケーション支援が可能になります。また、グループを横断した人材活用により、ブランディング×SEOのプロ人材を育成し組織力の向上を図ることで、制作効率と収益獲得能力を向上させることを期待し、同社の株式を取得（子会社化）するに至りました。

※2024年3月期は株式取得前のため本資料に記載の業績（実績）にブランドデザインの業績は含まれません。

■株式会社ブランドデザイン <https://www.bd-lab.jp/>

代 表	代表取締役 渡邊 敦志 渡邊 敦志	設 立	2020年9月29日
事業内容	ブランディング（採用/動画等）、デザイン、デジタルマーケティング、Webサイト構築、CMS導入、コンテンツマーケ導入など	所在地	大阪府堺市東区南野田

03.

2024年3月期 通期 決算概況

01.

前期に引き続き安定した利益額と利益率をキープ
例年同様下期偏重傾向のなか営業利益は1Qから黒字
売上総利益率 43.07% 営業利益率 10.68%

02.

ストック収益はWeb/CMS、AIとも堅調に増収
前期比 +115,223千円増 +13.2%

業績ハイライト



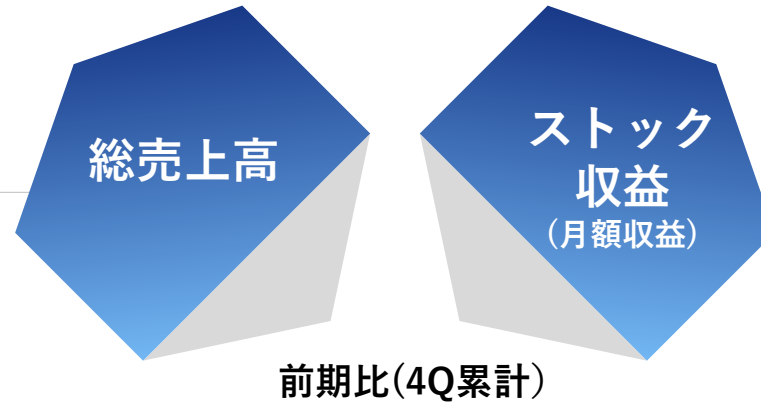
業績ハイライト

グループ
連結 + **72,228**千円

前期比 + **4.3**%

infoNet
単体 + **65,133**千円

前期比 + **6.9**%



グループ
連結 + **115,223**千円

前期比 + **13.2**%

infoNet
単体 + **20,325**千円

前期比 + **4.2**%

業績ハイライト

グループ
連結 + **96,657** 千円

前期比 + **6.6**%

infoNet
単体 + **66,321** 千円

前期比 + **7.1**%



グループ
連結 ▲ **24,428** 千円

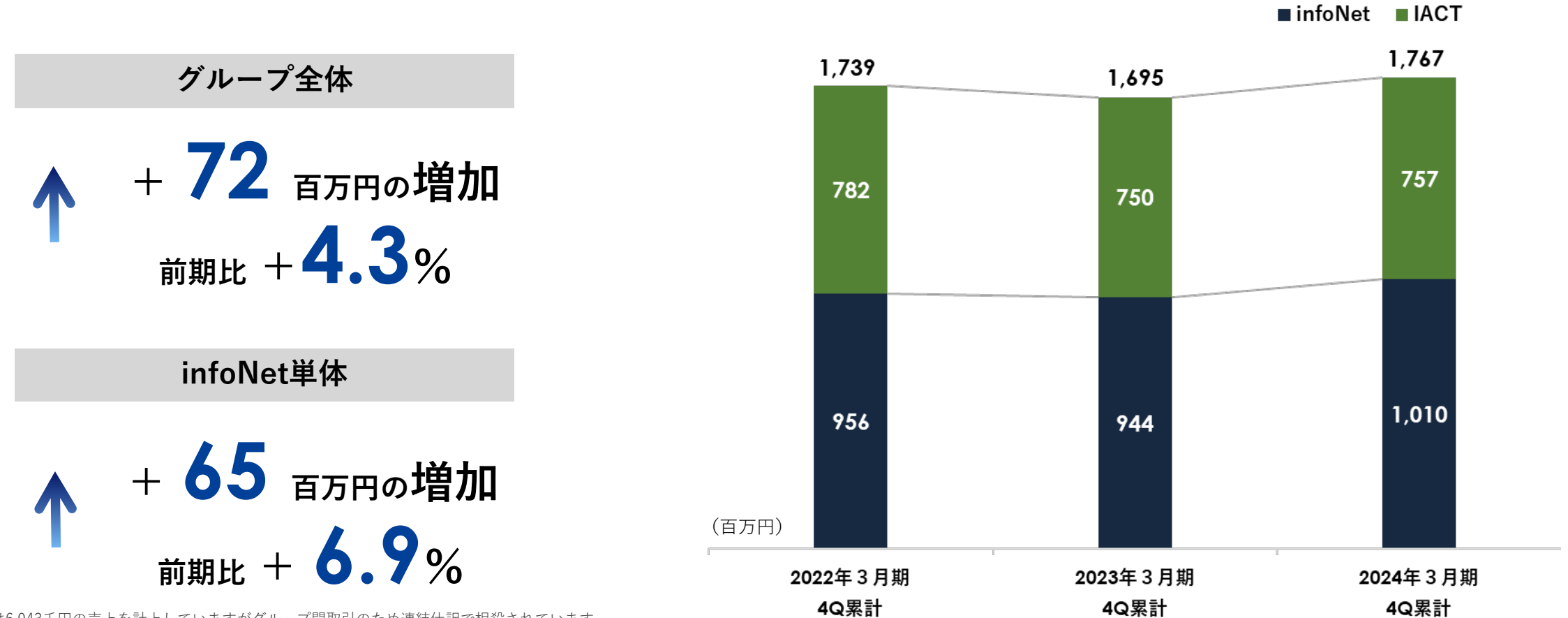
前期比 ▲ **11.0**%

infoNet
単体 ▲ **1,188** 千円

前期比 ▲ **12.9**%

売上高実績 グループ内訳（前期比）

ストック収益の積み上がりによりグループ、単体とも堅調に増加し
グループ全体で前期比比+4.3%、インフォネット単体では前年同期比+6.9%で着地。



※i-MediXは6,043千円の売上を計上していますがグループ間取引のため連結仕訳で相殺されています。

※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 通期 決算概況

売上高実績 フロー/ストック内訳（前期比）

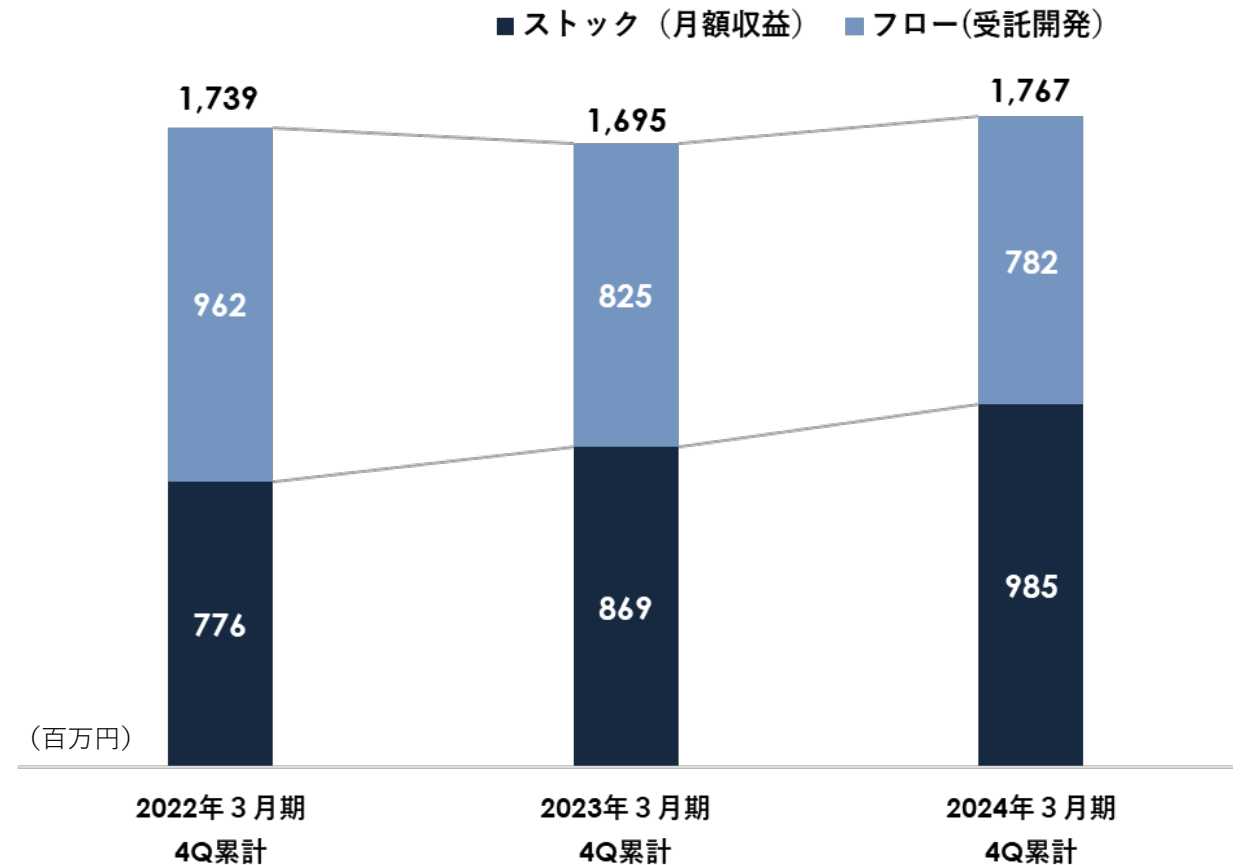
AIにおいて受託開発の額より受注件数を優先しストック収益の増加をねらう戦略の結果
 フロー収益は前期比▲5.2%となるも、ストック収益は見込み通り前期比+13.2%で堅調に増加。

フロー（受託開発収益）

↓ ▲42 百万円の減少
 前期比 ▲5.2%

ストック（月額収益）

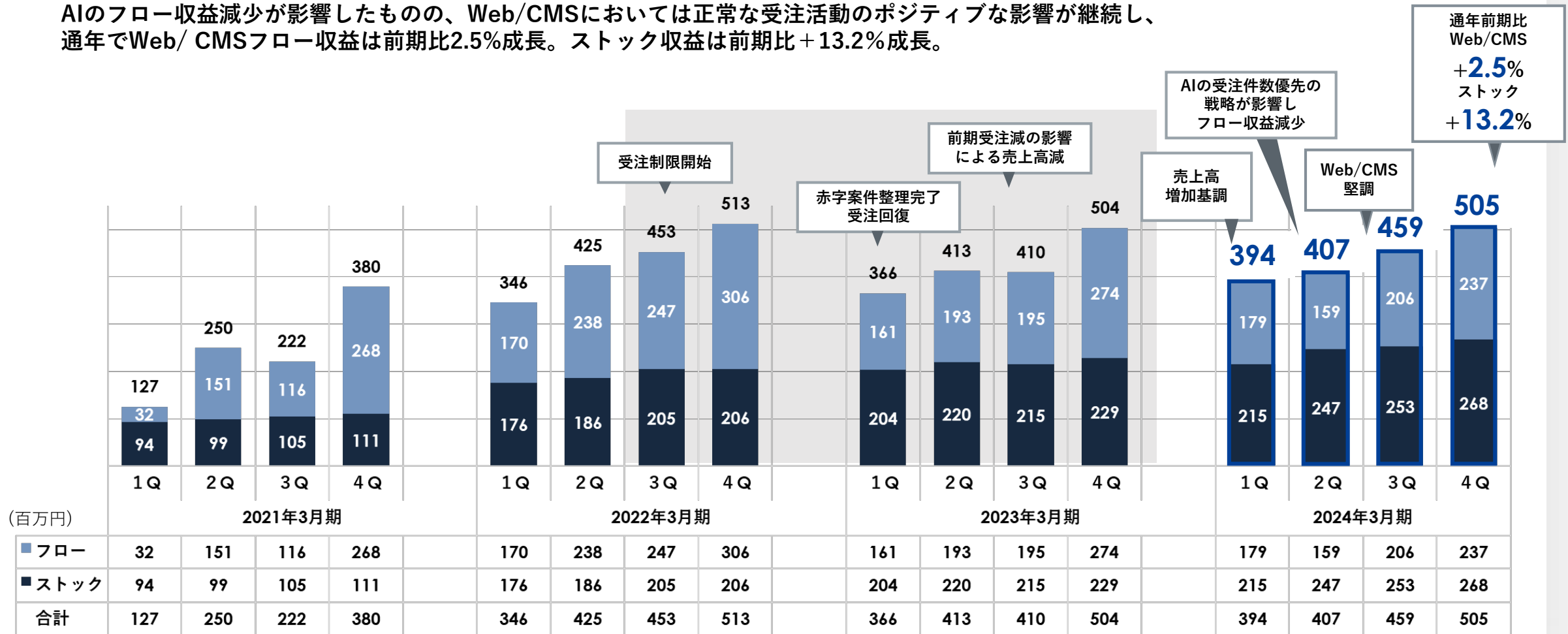
↑ +115 百万円の増加
 前期比 +13.2%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

売上高推移 ストック/フロー内訳

AIのフロー収益減少が影響したものの、Web/CMSにおいては正常な受注活動のポジティブな影響が継続し、通年でWeb/ CMSフロー収益は前期比2.5%成長。ストック収益は前期比+13.2%成長。



※2021年3月期までは納品検収基準の会計方針を採用していましたが、2022年3月期より進行基準に変更しております。
 ※2022年3月期以降は子会社の業績を含む連結業績です。※2021年3月期のinfoNet実績にはスプレッドシステムズの実績を含みます。(2022年3月期より吸収合併)

Web/CMS フロー収益(受託開発)実績 (前期比)

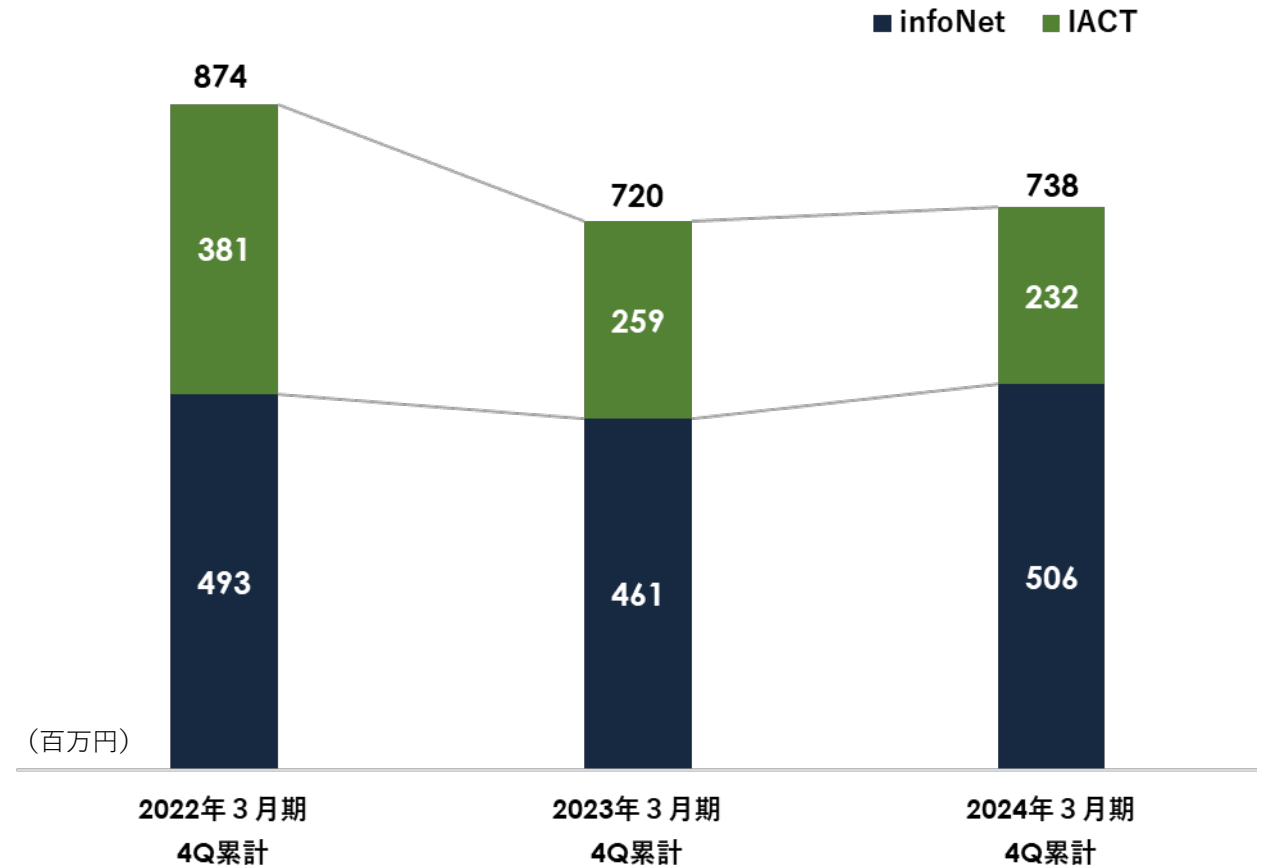
グループ全体では前年同期比+2.5%、インフォネット単体では前年同期比+9.7%と堅調に増加。

グループ全体

↑ +17 百万円の増加
前期比 +2.5%

infoNet単体

↑ +44 百万円の増加
前期比 +9.7%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

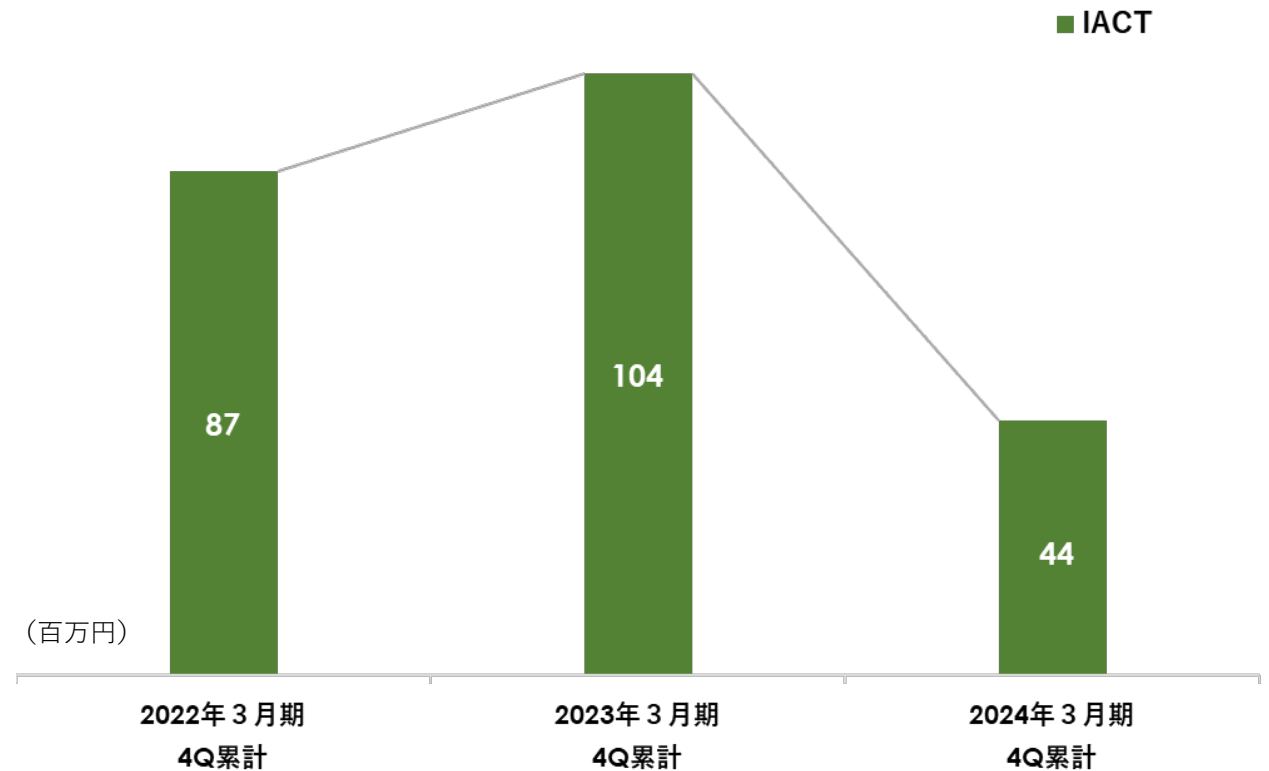
2024年3月期 通期 決算概況

AI フロー収益(受託開発)実績 (前期比)

アイアクト「Cogmoシリーズ」において、フローが小さく、月額の上立ち上がり早い「Cogmo Search」の販売に注力。フロー収益は前年同期を下回るものの、一方のストック収益は堅調に積み上がっており、概ね見込み通りの着地。
(P 23「AIストック収益(月額) 実績」参照)

グループ全体

↓ ▲ 60 百万円の減少
前期比 ▲ 57.8%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 通期 決算概況

Web/CMS ストック収益(月額)実績 (前期比)

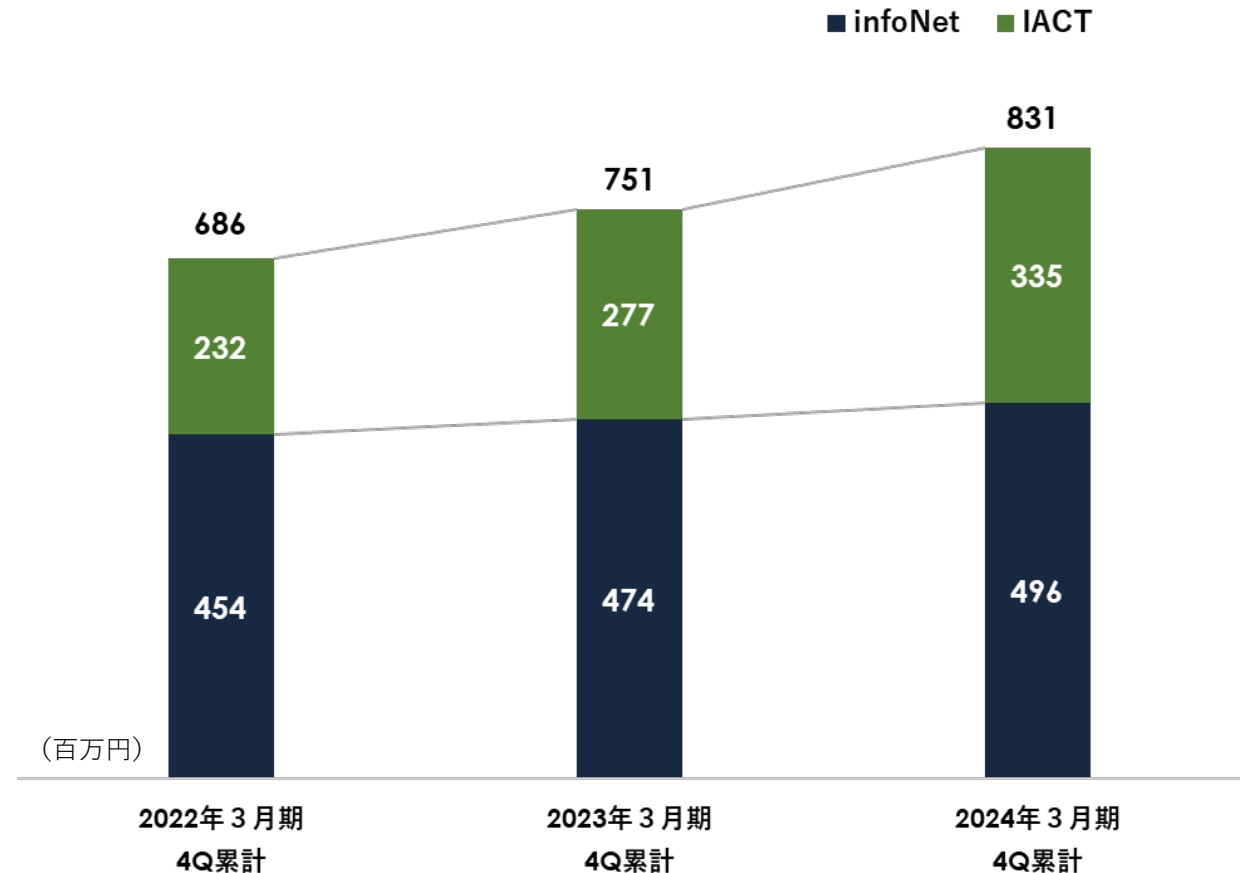
インフォネット、アイアクトともに堅調に増加。

グループ全体

↑ + **78** 百万円の増加
前期比 + **10.5%**

infoNet単体

↑ + **21** 百万円の増加
前期比 + **4.5%**



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

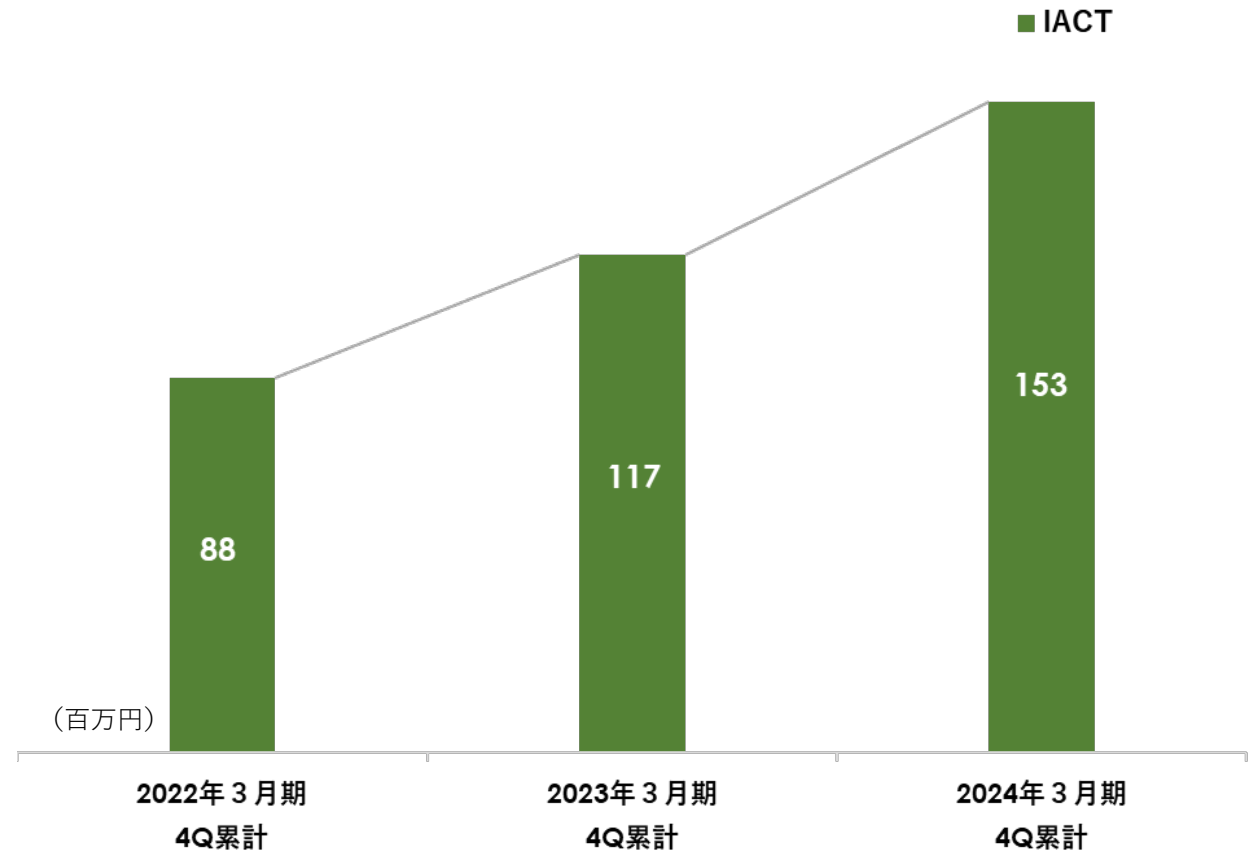
2024年3月期 通期 決算概況

AI ストック収益(月額)実績 (前期比)

アイアクトの強みであるAIプロダクト「Cogmoシリーズ」の売上実績によりグループ全体で+30.8%成長。

グループ全体

↑ +36 百万円の増加
前期比 +30.8%



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

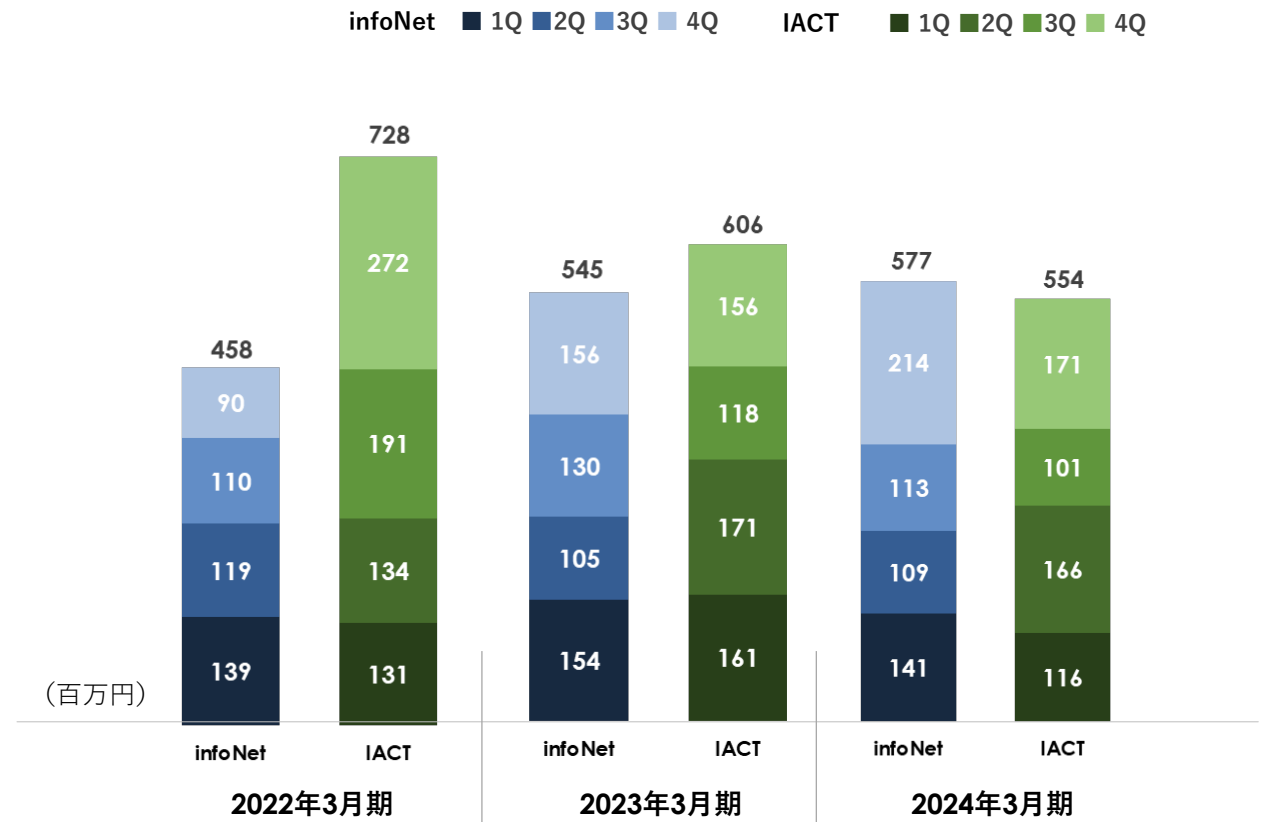
受託開発受注高実績 (Q/Q)

インフォネット単体の4Q受注は前年同期比+36.9の大幅増加。通年で+5.9%増。

4Q (infoNet単体)

↑ +58百万円の増加
前期比 +36.9%

※アイアクトの受託開発受注高には運用保守の受注高が含まれるため参考値



※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 通期 決算概況

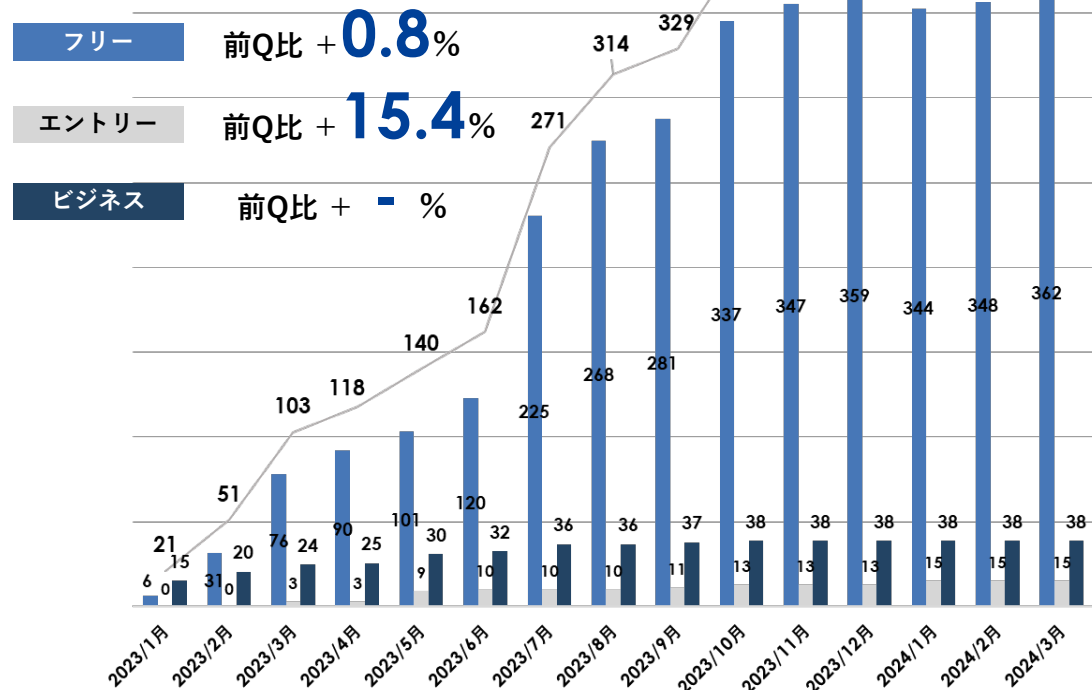
MEGLASS finder / LENSAswriter アカウント数推移



エントリープランが+15.4%の増加。(前Q比)

415 アカウント (2024/3月末時点)

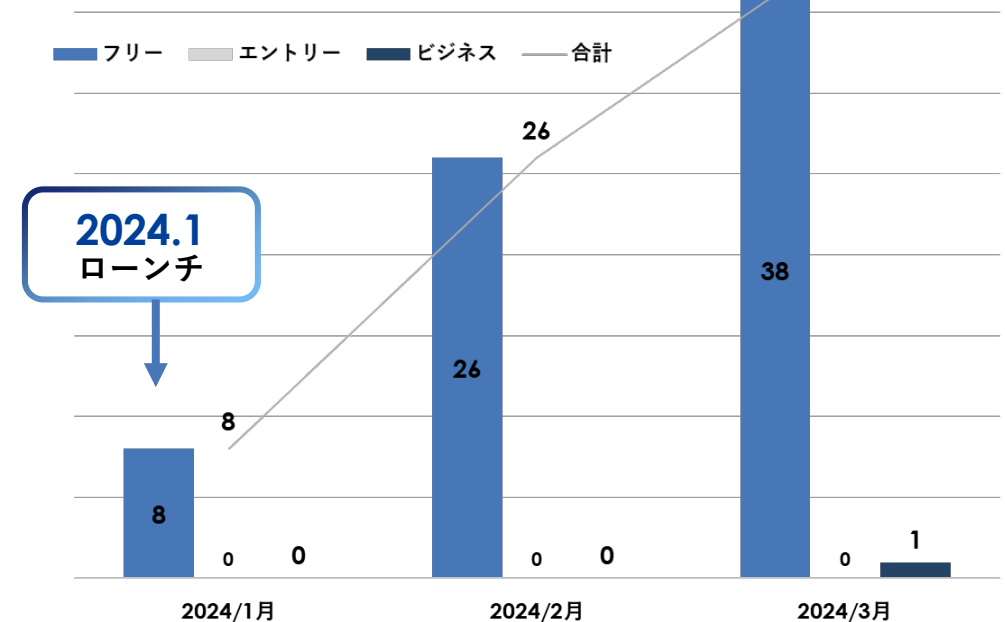
2023/12月→2024/3月



2024年1月ローンチ以降、アカウント数は堅調に増加。

39 アカウント (2024/3月末時点)

+ **33.3%** (2024/3月末における前月比)



※アカウント数はWebサイト未連携のアカウント数も含まれます。

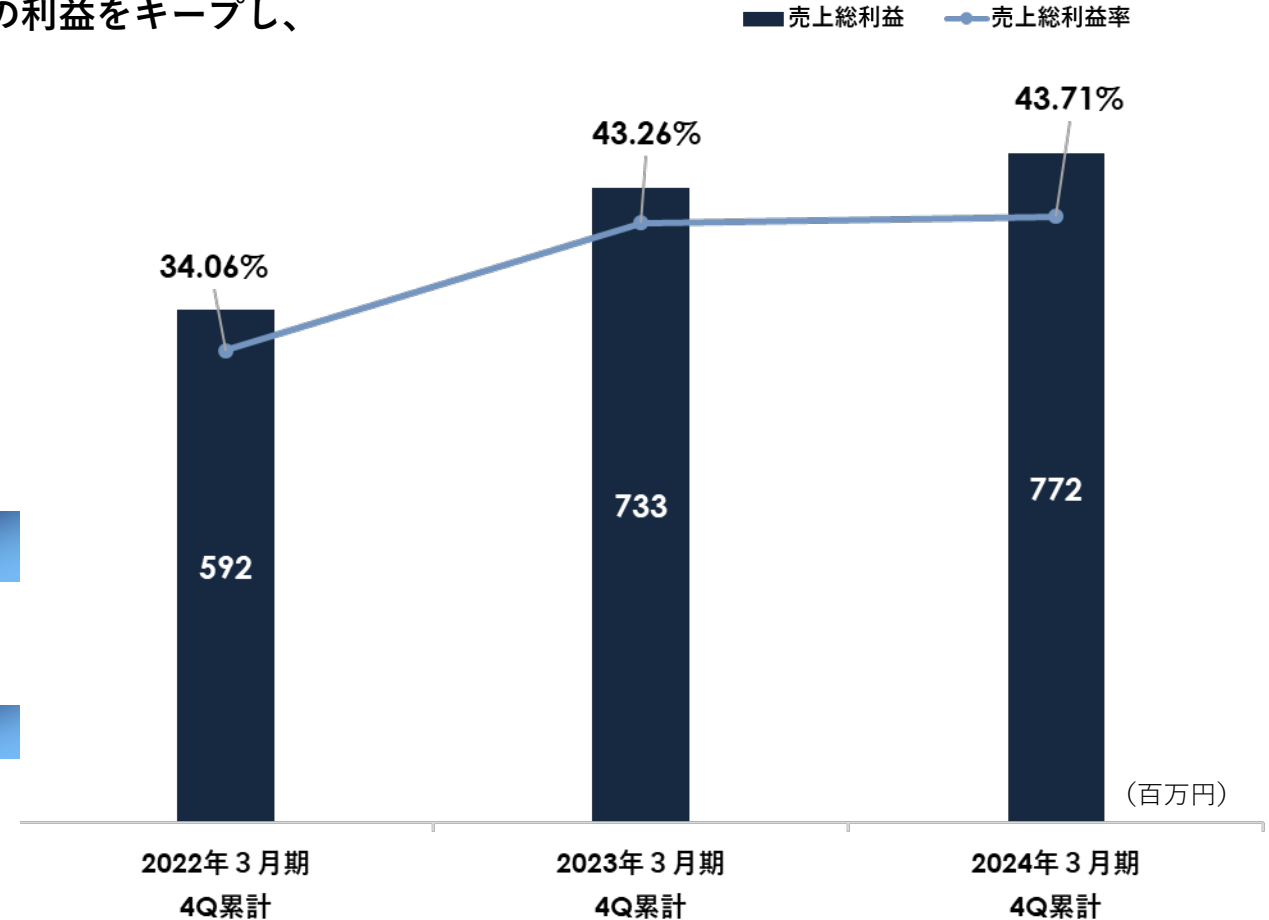
売上総利益実績 (前期比)

安定した売上総利益率を継続。
 インフォネット単体では売上総利益率は49.07%と高水準の利益をキープし、
 売上総利益を大きく回復した前期からさらに向上。

グループ全体

↑ +39百万円の増加
 前期比 +5.4%

(百万円)	infoNet	IACT	i-MediX	連結 仕訳	合計
売上総利益	495	273	2	2	772
売上総利益率	49.07%	35.99%	31.40%	-	43.71%
【参考】					
前期売上総利益	455	274	-	4	733
前期売上総利益率	48.15%	36.60%	-	-	43.26%

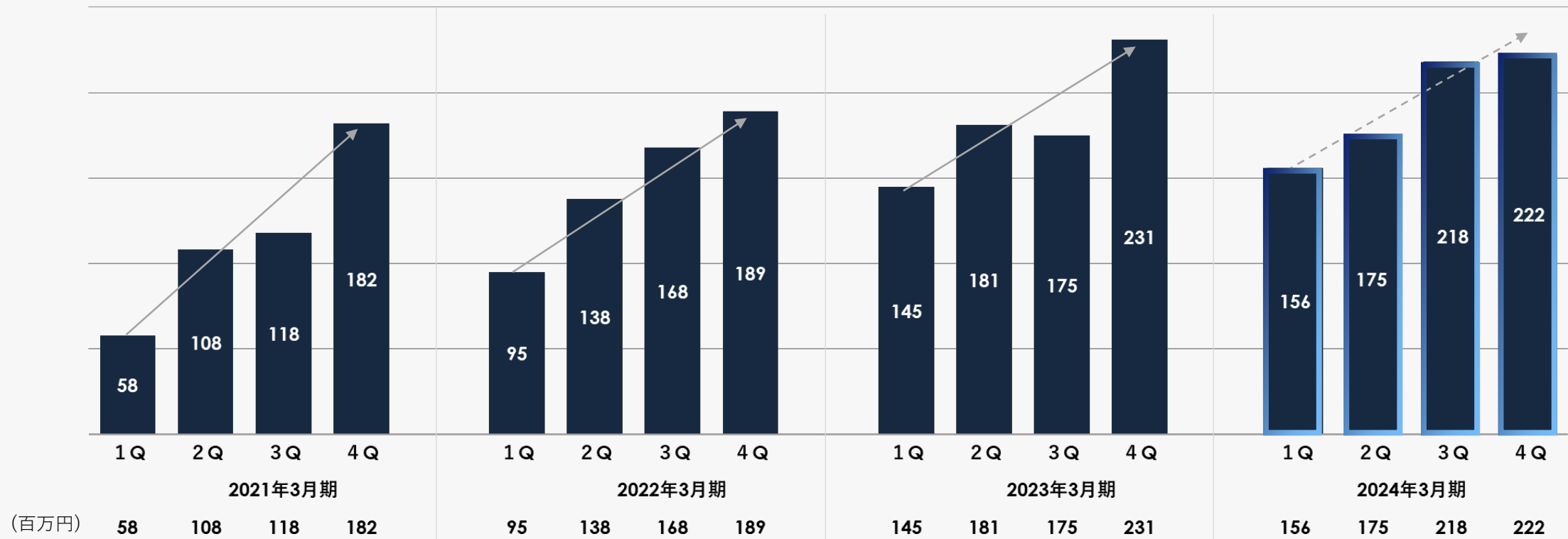


※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 通期 決算概況

売上総利益推移

例年通り下期偏重傾向は継続。売上高の増加に伴い通期売上総利益は前期比+39,264千円で着地。



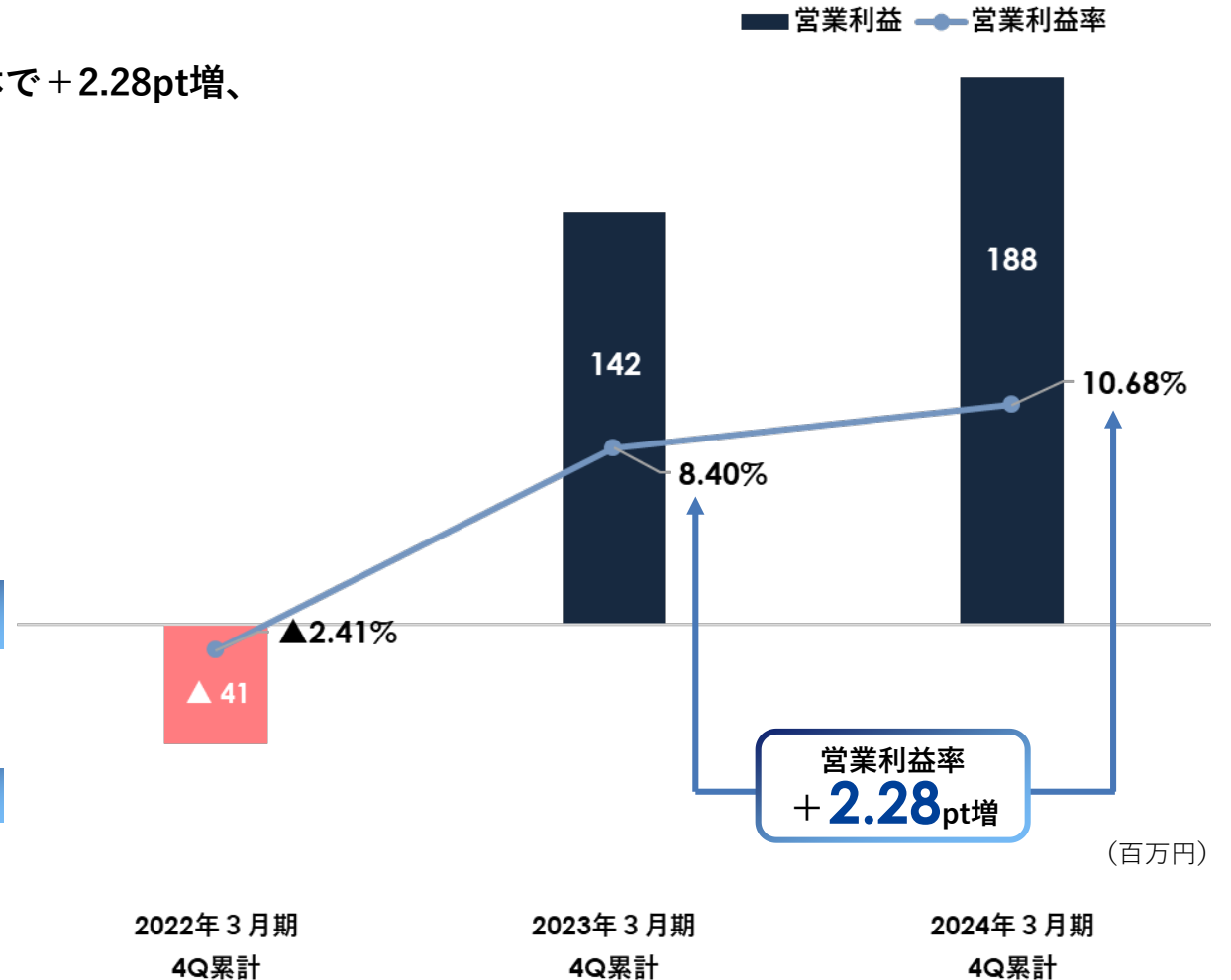
営業利益実績 (前期比)

営業利益額は前期比グループ全体で+32.8%の増加。
 営業利益率は今期も黒字をキープし前年同期比グループ全体で+2.28pt増、
 インフォネット単体で+2.04pt増。

グループ全体

↑ +46 百万円の増加
 前期比 +32.6%

(百万円)	infoNet	IACT	i-MediX	連結 仕訳	合計
営業利益	134	105	0	▲51	188
営業利益率	13.28%	13.90%	6.07%	-	10.68%
【参考】					
前期営業利益	106	119	▲32	▲50	142
前期営業利益率	11.24%	11.24%	-	-	8.40%

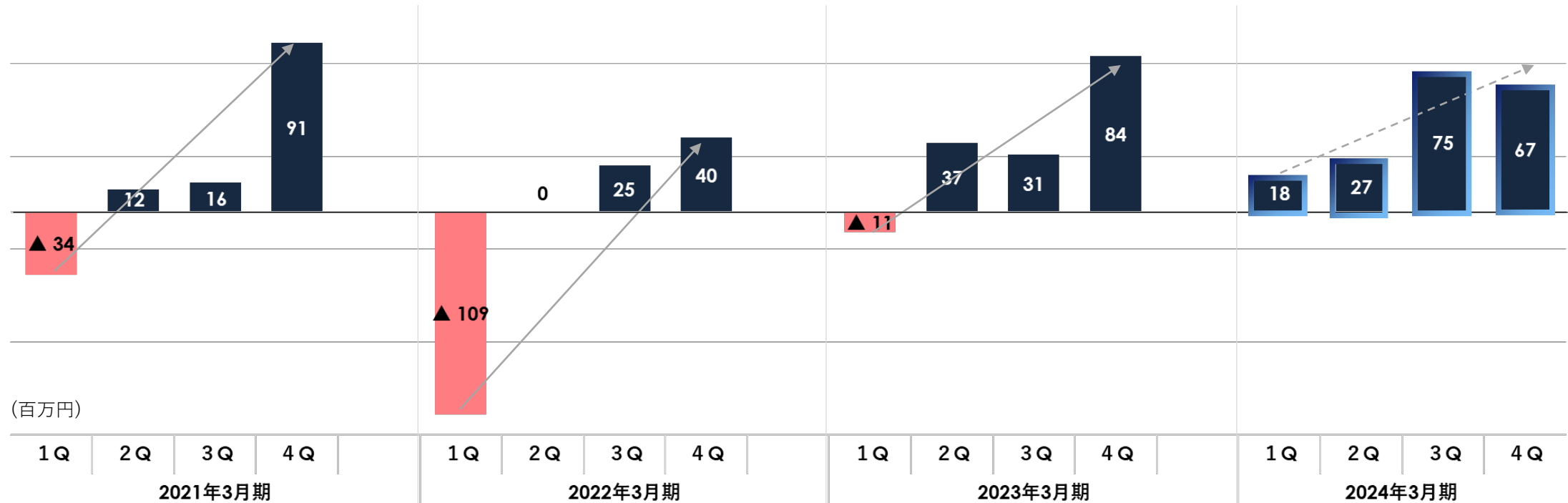


※各年度の棒グラフは百万円未満は表示していませんが、増減額はすべての桁を切り捨てずに計算したのち百万円単位で記載しているため、グラフ上で見る増減額とは若干の差異が生じる場合があります。

2024年3月期 通期 決算概況

営業損益推移

売上総利益と同様、下期偏重傾向は継続。1Qから黒字でスタートし4Qまで安定した利益水準をキープ。



04.

サマリー

PL増減比較

(千円)	2022年3月期 4Q累計	2023年3月期 4Q累計	2024年3月期 4Q累計	増減額(前期比)
売上高	1,739,013	1,695,426	1,767,655	+ 72,229
Web/CMS関連事業	1,562,355	1,472,771	1,569,429	+ 96,658
AI関連事業	176,657	222,654	198,225	▲24,429
売上総利益	592,352	733,369	772,634	+ 39,265
売上総利益率	34.06%	43.26%	43.71%	+ 0.45pt
営業損益	▲41,874	142,430	188,844	+ 46,414
営業損益率	▲2.41%	8.40%	10.68%	+ 2.28pt
経常損益	▲57,406	139,677	168,215	+ 28,538
経常損益率	▲3.30%	8.24%	9.52%	+ 1.28pt
当期純損益	▲89,983	82,254	99,585	+ 17,331
当期純損益率	▲5.17%	4.85%	5.63%	+ 0.78pt

※Web/CMS関連事業売上高とAI関連事業売上高の合計に誤差が出ている場合がありますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

サマリー

BS増減比較

(千円)	2022年3月期 4Q累計	2023年3月期 4Q累計	2024年3月期 4Q累計	増減額 (前期比)
流動資産	1,096,631	1,015,327	993,944	▲21,383
固定資産	636,603	597,522	633,353	+ 36,131
資産合計	1,733,234	1,612,849	1,627,598	+ 14,749
流動負債	486,734	393,247	398,267	+ 5,020
固定負債	420,050	288,970	190,204	▲98,766
負債合計	906,785	682,217	588,472	▲93,745
資本金	274,920	285,897	290,351	+ 4,454
資本剰余金	254,920	265,897	270,351	+ 4,454
利益剰余金	296,607	378,837	478,423	+ 99,586
純資産合計	826,448	930,632	1,039,126	+ 108,494
負債・純資産合計	1,733,234	1,612,849	1,627,598	+ 14,749

※合計に誤差が出ている場合がありますが、それぞれの数値を千円未満切り捨てとしているためです。

05.

2025年3月期 業績予想と活動方針

2025年3月期 業績予想

個別

(百万円)	2024年3月期 実績 (A)	2025年3月期 業績予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	1,010	1,250	+ 240
売上総利益	495	607	+ 112
売上総利益率	49.07%	48.53%	▲0.54pt
営業利益	134	150	+ 16
経常利益	160	192	+ 32
当期純利益	121	146	+ 25

連結

(百万円)	2024年3月期 実績 (A)	2025年3月期 業績予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	1,767	2,178	+ 411
売上総利益	772	1,019	+ 247
売上総利益率	43.71%	46.79%	+ 3.08pt
営業利益	188	217	+ 29
経常利益	168	211	+ 43
当期純利益	99	120	+ 21

2025年3月期 活動方針

Webを起点とした企業の情報発信サイクルを総合的に支援するため
ソフト・ハード両面のサービス力を強化する積極投資を行います。

01. 新CMSメジャーバージョンアップ完了予定

2023年3月期通期決算説明資料「2024年3月期活動方針」において、新CMSのローンチを2024年4月予定とお知らせしていましたが、より高品質なサービス提供を目指し検証を強化するため、サービス開始予定を2024年7月に変更し開発継続中です。現在5月末までにβ版のテスト完了予定で進行中であり、7月上旬を目途に検証およびローンチ準備を完了し7月中にサービスローンチ予定です。

02. サービス力向上とマーケット拡大を目指した積極的なM&Aを実施

2024年4月18日にはブランドマーケティングに強みのある株式会社ブランドデザインの100%株式を取得し、グループを横断したサービス提供体制の構築や人材活用に向けたPMIを推進中です。多様な顧客ニーズに応え、Webを起点とした企業の情報発信サイクルをより多方面から総合的に支援するため、サービスラインナップ拡充やマーケット拡大を目指し積極的にM&Aを検討してまいります。（P36「これから目指す事業の発展イメージ」参照）

これから目指す事業の発展イメージ

情報発信のPDCAをDXするための情報の
タッチポイントを増やすサービス
(プロダクト) ラインナップを拡充
していく
※自社開発もしくはM&A、アライアンスなどによる

CMSがWebを起点とした情報発信のサイクルの
各プロセスで発信/収集した情報を連携するハブとなり、
各プロセスへのシームレスなデータフローと機能の統合
を実現することでWebを活用したコーポレートコミュニ
ケーションのDXを実現することを目指す。

最適な情報 メッセージを整理する

顧客の課題

- ・課題を顕在化できていない
- ・伝えるべき情報の整理が出来ていない
- ・ターゲットが明確でない
- ・Web戦略の立て方がわからない
- ・読み手視点のコンテンツ制作ができない

【提供サービス例】

- ・ブランディング ・コンサルティング
- ・プランニング など

情報をユーザーが求める形に 整理し配布する

顧客の課題

- ・最適化する方法がわからない
- ・蓄積データの活用方法を知らない
- ・パーソナライズされた情報提供をしたい

【提供サービス例】

- ・検索エンジン・データマイニング
- ・DMP・MAなど



整理

STEP
01

発信

表現し伝える

顧客の課題

- ・最適な表現手法がわからない
- ・有効な情報発信手段がわからない
- ・タイムリーに情報発信したい
- ・魅力的なデザイン、ライティングができない

【提供サービス例】

- ・CMS・Webサイト制作 (コーポレートサイト/IRサイト/採用サイト/ブランドサイトなど)
- ・LP・オウンドメディア・SEO
- ・ライティング など



最適化

STEP
03

検証

効果を検証する

顧客の課題

- ・最適なKPIがわからない
- ・効果測定の方法がわからない
- ・コンテンツ制作で手一杯で検証まで手が回らない

【提供サービス例】

- ・分析コンサルティング・運用サポート
- ・保守 など



企業のWeb担当者が担う Webを起点とした情報発信のサイクル

免責事項

本資料は、情報提供のみを目的として作成されたものであり、当社の有価証券の売買の勧誘を構成するものではありません。本資料に含まれる将来予測に関する記述は、当社の判断及び仮定並びに当社が現在利用可能な情報に基づくものです。将来予測に関する記述には、当社の事業計画、市場規模、競合状況、業界に関する情報、成長余力及び財務指標並びに予測数値が含まれます。将来予測に関する記述は、あくまでも当該記述がされた時点におけるものであり、将来変更される可能性があります。将来予測に関する記述によって表示又は示唆される将来の業績や実績は、既知又は未知のリスク、不確実性その他の要因により、実際の業績や実績は当該記述によって表示又は示唆されるものから大きく乖離する可能性があります。当社は、財務上の予想値の達成可能性について明示的にも黙示的にも何ら保証するものではありません。

また、当社は、本資料の日付以降の事象及び状況の変動があった場合にも、本資料の記述を更新又は改訂する予定はありません。

本資料には、独立した公認会計士又は監査法人による監査を受けていない、過去の財務諸表又は計算書類に基づく財務情報及び財務諸表又は計算書類に基づかない管理数値が含まれています。

本資料には、当社の競争環境、業界のトレンドや一般的な経済動向に関する統計情報及び調査結果、外部情報に由来する他社の情報が含まれています。当社は、これらの情報に由来する情報の正確性及び合理性について独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてもその正確性及び合理性を保証するものではありません。また、他社に係る事業又は財務に関する指標は、算定方法や基準時点の違いその他の理由により、当社に係る同様の指標と比較対照性が無い可能性があります。